

多治米学区まちづくり推進委員会

委員長 末次 了

(問合せ先) 084-953-7342 (多治米交流館)

事業内容

(1) ふれあい事業	①三役交流会講演会	9月7日	多治米西ふれあい会館	45人
	②多治米ふれあい音頭伝承	8月3日	多治米小学校	277人
	③ふれあい広場	10月20日	多治米小体育館	2500人
	④とんど	1月12日	かわまち広場	400人
	⑤あいさつ運動	年間	学区内にあいさつ標語掲出	
(2) こども応援事業	①こどもとのふれあい	通年	たじめひろば・たじめクラブ他	589人
	②集まれ! たじめっ子(神楽鑑賞)	6月8日	多治米小学校	150人
	③こども110番の家マップ	1月	掲出配布	
(3) 健康福祉事業	①学区運動会	9月29日	多治米小学校	1000人
	②カローリング大会	11月17日	多治米小体育館	68人
	③歩け歩け運動	12月1日	多治米小～明王院	22人
	④サロン活動	年3回	多治米交流館	79人
	⑤福祉だより発行	年間		
(4) 安心安全事業	①基幹緊急避難所開設訓練	9月8日	多治米小学校	93人
	②防災訓練	11月24日	各自治会町内会	258人
	③AED等マップ作成	1月	配布	
	④防災倉庫点検・整理	2月23日	多治米小学校	5人
(5) コミュニティ育成事業		通年	自治会町内会	
(6) 環境美化事業	目の健康の学習会	11月9日	多治米交流館	24人
(7) デジタル化推進事業	HP運営・情報提供	通年		
(8) まちづくり推進委員会運営事業		通年	多治米交流館	

成果

部会毎の事業の円滑な実施及び各分野の活動の充実が図れた。ホームページなどの情報発信により、各事業の参加者が増加した。

課題

自治会や老人会・子ども会などの加入率の低下は年々増し、継続した課題としてある。特に若者世代とのつながりが希薄になっている。

課題解決にむけて

情報発信の充実と周知を進めるとともに、住民の声を聴き時代に即した地域ニーズの把握に努める。新規事業を含め世代間交流など、誰もが参加しやすい事業や活動を増やし、多くの方が集える場が必要である。

こどもたちの笑顔を応援する多治米のまちづくり

【こども応援事業】

集まれ！たじめっ子

6月8日（土）

多治米小学校体育館

神楽の迫力に感動！

神石高原町の「神代子供神楽八ヶ社」の皆さんをお迎えし、迫力ある舞を鑑賞しました。初めて神楽を観るこどもたちも興味深々で、身近ではなかなか目にする事のない伝統文化を体感することができました。



日頃神楽に触れることのないこどもたちには、貴重な機会となりました。

また、懐かしく鑑賞される高齢者にも好評で、世代間の交流もできました ☺